



このマニュアルについて

このマニュアルでは、11500 シリーズの Content Services Switch (CSS; コンテンツ サービス スイッチ) の管理手順について説明します。CSS ソフトウェアの管理、CSS ソフトウェアのアップグレードなど、CSS の管理作業の実施方法について説明しています。このマニュアルの記載情報は、特に指示がない限り、すべての CSS モデルに適用されます。

CSS ソフトウェアは、標準機能セットまたはオプションの拡張機能セットとして提供されます。拡張機能セットには、標準機能セットのすべての機能に加え、Network Address Translation (NAT; ネットワーク アドレス変換) ピアリング、Domain Name Service (DNS; ドメイン ネーム サービス)、コンテンツのオンデマンドレプリケーション (ダイナミック ホット コンテンツ オーバーフロー)、コンテンツのステージングとレプリケーション、およびネットワーク プロキシミティ DNS の各機能が含まれています。プロキシミティ データベースとセキュア管理はオプションの機能です。セキュア管理には、Device Management ソフトウェア用の Secure Shell Host (SSH) および強度の高い Secure Socket Layer (SSL) 暗号化の機能があります。

ここでの主な内容は次のとおりです。

- [対象読者](#)
- [構成](#)
- [関連マニュアル](#)
- [記号と表記法](#)
- [技術情報の入手方法](#)
- [シスコ製品のセキュリティの概要](#)
- [テクニカル サポート](#)
- [その他の資料および情報の入手方法](#)

対象読者

このマニュアルは、十分な経験とスキルを持つ、次のような CSS の設定担当者を対象としています。

- Web マスター
- システム管理者
- システム オペレータ

構成

このマニュアルの構成は次のとおりです。

| 章 | 内容 |
|--|---|
| 第 1 章「CSS ソフトウェアの管理」 | 実行設定ファイルと起動設定ファイルをコピーし、デュアルディスク CSS 11500 シリーズのストレージの場所を指定し、ArrowPoint Distribution Image (ADI) のディスクへの展開とディスクからの削除を行います。この章では、CSS システムのソフトウェアの概要も示します。 |
| 第 2 章「CSS ブート設定の指定」 | CSS のプライマリおよびセカンダリ ブート設定を行います。 |
| 第 3 章「ユーザ プロファイルの設定」 | デフォルトプロファイル ファイルにユーザ プロファイルを設定します。 |
| 第 4 章「CSS のロギング機能の使用」 | CSS のロギングを設定します。この章では、ログ メッセージの表示と意味についても説明します。 |
| 第 5 章「SNMP の設定」 | CSS に SNMP を設定します。この章では、CSS のすべてのエンタープライズ Management Information Base (MIB; 管理情報ベース) オブジェクトの要約も示します。 |
| 第 6 章「RMON の設定」 | CSS に RMON を設定します。 |
| 第 7 章「XML ドキュメントを使用した CSS の設定」 | Extended Markup Language (XML) を使用して CSS を設定します。 |
| 第 8 章「CSS スクリプト言語の使用方法」 | CSS スクリプト言語を使用して、設定作業の自動化とスクリプト キープアライブの作成を行います。この章には、スクリプト例も含まれています。 |
| 付録 A「CSS ソフトウェアのアップグレード」 | CSS ソフトウェアのアップグレードを手動で、またはアップグレード スクリプトを使用して実行します。 |
| 付録 B「Offline Diagnostic Monitor メニューの使用方法」 | Offline Diagnostic Monitor (Offline DM) メニューについて説明します。 |

関連マニュアル

このマニュアルのほか、CSS には次の関連マニュアルがあります。

| マニュアル名 | 内容 |
|---|--|
| <i>Release Note for the Cisco 11500 Series Content Services Switch</i> | Cisco CSS 11500 シリーズに関する運用上の考慮事項、注意事項、および Command Line Interface (CLI; コマンド行インターフェイス) コマンドについて説明しています。 |
| <i>Cisco 11500 Series Content Services Switch Hardware Installation Guide</i> | CSS 11500 シリーズの設置、ケーブル接続、および電源投入について説明しています。また、CSS の仕様、ケーブルのピン配置、ハードウェアのトラブルシューティングについても説明しています。 |
| <i>Cisco Content Services Switch Getting Started Guide</i> | 次に示す項目の設定など、CSS の初期の管理作業および設定作業について説明しています。 <ul style="list-style-type: none"> • CSS の初回のブート、業務での定期的なブート、および CSS へのログイン • ユーザ名とパスワード、イーサネット管理ポート、スタティック IP ルート、および日付時刻の設定 • ホスト名解決のための DNS サーバの設定 • ステイッキ クッキー (ステイッキの概要と、クッキーによる高度なロードバランシング方式) • 作業リストによる CSS マニュアル内の情報の検索 • ブートプロセスのトラブルシューティング |

| マニュアル名 | 内容 |
|--|--|
| <p><i>Cisco Content Services Switch Routing and Bridging Configuration Guide</i></p> | <p>次に示す項目の設定など、CSS のルーティングおよびブリッジングの設定作業について説明しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 管理ポート、インターフェイス、および回線 • スパニングツリー ブリッジ • Address Resolution Protocol (ARP; アドレス解決プロトコル) • Routing Information Protocol (RIP; ルーティング情報プロトコル) • Internet Protocol (IP; インターネットプロトコル) • Open Shortest Path First (OSPF) プロトコル • Cisco Discovery Protocol (CDP; シスコ検出プロトコル) • Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP; ダイナミック ホスト コンフィギュレーションプロトコル) リレー エージェント |
| <p><i>Cisco Content Services Switch Content Load-Balancing Configuration Guide</i></p> | <p>次に示す項目の設定など、CSS のコンテンツ ロード バランシングの設定作業について説明しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • フロー マッピングおよびポート マッピング • サービス • サービス キープアライブ、グローバル キープアライブ、およびスクリプト キープアライブ • ソース グループ • サービスの負荷 • Server/Application State Protocol (SASP) • Dynamic Feedback Protocol (DFP) • 所有者 • コンテンツ ルール • ステイッキ パラメータ • HTTP ヘッダー ロード バランシング • コンテンツ キャッシング • コンテンツ レプリケーション |

| マニュアル名 | 内容 |
|---|---|
| <i>Cisco Content Services Switch Global Server Load-Balancing Configuration Guide</i> | <p>次に示す項目の設定など、CSS のグローバル ロード バランシングの設定作業について説明しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Domain Name System (DNS; ドメイン ネーム システム) • DNS ステイッキ • コンテンツ ルーティング エージェント • クライアント側アクセラレータ • ネットワーク プロキシミティ |
| <i>Cisco Content Services Switch Redundancy Configuration Guide</i> | <p>次に示す項目の設定など、CSS の冗長化設定作業について説明しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • VIP および仮想 IP インターフェイスの冗長性 • 適応型セッションの冗長性 • ボックスツーボックス冗長性 |
| <i>Cisco Content Services Switch Security Configuration Guide</i> | <p>次に示す項目の設定など、CSS のセキュリティの設定作業について説明しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • CSS へのアクセスの制御 • Secure Shell Daemon (SSHD; セキュア シェル デーモン) プロトコル • Radius • TACACS+ • ファイアウォール ロード バランシング |
| <i>Cisco Content Services Switch SSL Configuration Guide</i> | <p>次に示す項目の設定など、CSS の SSL の設定作業について説明しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • SSL 証明書とキー • SSL 終了 • バックエンド SSL • SSL 開始 |
| <i>Cisco Content Services Switch Command Reference</i> | <p>すべての CLI コマンドをアルファベット順に示し、シンタックス、オプション、および関連コマンドも含めて説明しています。</p> |
| <i>Cisco Content Services Switch Device Management User's Guide</i> | <p>Device Management ユーザ インターフェイスの使用方法を説明しています。Device Management は、HTML ベースの Web に基づくアプリケーションで、CSS の設定および管理に使用します。</p> |

記号と表記法

このマニュアルでは、特定の意味を持たせるために、次の記号と表記法を使用しています。



注意

注意が必要であることを示します。装置の故障またはデータの損失につながる可能性があるため、慎重に作業してください。



警告

危険を表します。作業者が負傷したり、装置が故障する危険があるので、慎重に作業してください。



(注)

注釈です。重要な関連情報や、注意事項、推奨事項を示します。

文章中のコマンドは、**太字**で表します。

CLI プロンプトなどのコマンド行に表示される文字は、Courier フォントで表します。

コマンド行に入力するコマンドや文字は、太字の Courier フォントで表します。

新しい用語、マニュアル名、強調する内容、およびユーザが値を指定する変数は、イタリック体で表します。

1. 番号付き項目のリストは、その順序に意味があることを表します。
 - a. 先頭にアルファベットの 1 文字が付けられた 2 次項目のリストも、項目の順序に意味があります。
 - ドット付きのトピックのリストは、その順序に意味がないことを表します。
 - 字下げされたサブトピックのリストも、その順序に意味はありません。

技術情報の入手方法

シスコのマニュアルとその他の資料、テクニカル サポート、およびその他のリソースは、さまざまな方法で入手することができます。ここでは、シスコ製品に関する技術情報を入手する方法について説明します。

Cisco.com

日本語のマニュアルは、次の Web サイトで入手できます。

<http://www.cisco.com/jp/>

次の URL から、シスコ製品の最新資料を入手することができます。

<http://www.cisco.com/univercd/home/home.htm>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

各国のシスコ Web サイトには、次の URL からアクセスできます。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

Documentation DVD

マニュアルおよびその他の資料は、製品に付属の Documentation DVD パッケージでご利用いただけます。Documentation DVD は定期的に更新されるので、印刷資料よりも新しい情報が得られます。この Documentation DVD パッケージは、1 回単位で入手することができます。

マニュアルの発注方法

日本語のマニュアルは、次の Web サイトでご注文いただけます。

<http://www.cisco.com/jp/>

シスコ製品のセキュリティの概要

シスコでは、無料のオンライン Security Vulnerability Policy (セキュリティの脆弱性のポリシー) ポータルサイトを次の URL で提供しています。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html

このサイトから、次の作業を実行できます。

- シスコ製品のセキュリティ上の脆弱性を報告する。
- シスコ製品に関係するセキュリティ インシデントのサポートを受ける。
- シスコからセキュリティ情報を受信するための登録を行う。

シスコ製品に対する現在のセキュリティ関連の警告や注意の一覧は、次の URL で参照できます。

<http://www.cisco.com/go/psirt>

更新された警告および注意をリアルタイムで確認する場合は、次の URL から提供されている Product Security Incident Response Team Really Simple Syndication (PSIRT RSS) にアクセスできます。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_psirt_rss_feed.html

シスコ製品のセキュリティ関連問題の報告

シスコは、信頼性の高い製品をお届けするように最大限の努力を払っています。製品のリリース前には、内部で製品をテストし、すべての脆弱性をすばやく解決するように努めています。シスコ製品に脆弱性があると考えられる場合には、製品をお買い上げの弊社販売代理店にお問い合わせください。

テクニカル サポート

テクニカル サポートについては、製品をお買い上げの弊社販売代理店にお問い合わせください。

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

その他の資料および情報の入手方法

シスコの製品、テクノロジー、およびネットワーク ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインおよび印刷物で入手できます。

- Cisco Marketplace では、さまざまなシスコの本、リファレンス ガイド、およびロゴ入り商品を提供しています。シスコ直営の Cisco Marketplace には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

- Cisco Press では、ネットワーク、トレーニング、および資格関連の出版物を幅広く発行しています。初心者から上級者まで役立つ、さまざまな読者向けの出版物があります。Cisco Press の最新の出版情報などについては、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.ciscopress.com>

- 『Packet』は、インターネット投資およびネットワーク投資を最大限に活用することを目的とした、シスコシステムズのユーザ向け技術誌です。『Packet』は季刊誌で、最新の業界トレンド、最新テクノロジー、シスコ製品およびソリューション、ネットワーク構成およびトラブルシューティングに関するヒント、コンフィギュレーション例、カスタマー ケース スタディ、認定とトレーニングに関する情報、およびさまざまな充実したオンライン サービスへのリンクなどの情報が記載されています。『Packet』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/packet>

- 『iQ Magazine』はシスコが発行する季刊誌で、成長企業向けに、テクノロジーを利用して収益の増加、業務の円滑化、サービスの拡張を図る方法を紹介しています。この雑誌では、実際の事例とビジネス戦略を使用してこれらの企業が直面している課題とその解決に役立つテクノロジーを明確にし、読者の皆様がテクノロジーへの投資に関して適切な意思決定を下せるように支援します。『iQ Magazine』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/iqmagazine>

- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/ipj>

- シスコは、国際的なレベルのネットワーク関連トレーニングを実施しています。日本におけるトレーニングに関する情報は次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/jp/>